

安全安心だより

ジェンダーに基づくあらゆる暴力をなくすために

(参考・引用：内閣府男女共同参画局、警察庁Webサイト)

ジェンダーに基づくあらゆる暴力とは？

性別やジェンダーに関連する偏見や不平等を背景に相手の意思に反して害を与える行為全般を指すもので

- 身体的暴力（殴る、蹴るなど）
- 性的暴力（強制的な性的行為、避妊への非協力、妊娠中絶の強要など）
- 心理的暴力（セクシュアルハラスメント、いじめ、脅迫、侮辱など）
- 社会的・経済的暴力（教育や仕事の機会を奪う、経済的支配、社会的疎外など）

このように様々な形で現れます。これらの暴力は、安全で安心な生活を妨げるものであり、社会全体での理解と防止が求められています。

防止するためには？

- 教育：幼い頃から子どもや若者に尊重、平等、非暴力の重要性を教える。
- 法制度整備：被害者が質の高い法的・心理的支援を受けられるように法律や政策を強化する。
- 社会啓発：地域全体で暴力のない社会を作ることを目指す啓発運動を実施し、理解を深める。
- 被害者を保護し、加害者を処罰するための支援ネットワークを構築する。
- 男性の支配と女性の服従を強める行動パターンに異議を唱え、全ての人に平等な権利と機会を促進する。

など、いろいろな側面から考えていく必要があります。



犯罪リスクを減らすため女性の皆さまに意識してほしいこと

☑道路では...

- ・スマホ操作や、イヤホンで音楽を聴くなどの行為をしないようにしましょう。
- ・防犯ブザーや、音の出るアプリを起動したスマホを持つようにしましょう。

☑集合住宅の共用部分では...

- ・集合住宅付近では、後ろからついてくる人に気を配るようにしましょう。
- ・エレベーター内で二人きりになることを避けるようにしましょう。

☑駐車場では...

- ・自分以外の車の中から急に出てくる人がいたら、素早く自分の車に乗りロックをかけるようにしましょう。
- ・人が近づいてきた場合は、警戒して離れるようにしましょう。

女性に対する
暴力をなくす運動



皆さまへ

**被害に遭って
困っている人を見かけたら
迷わず110番を
お願いします。**



悩みがある方、相談窓口はあります。まずは話してみませんか？

性犯罪・性暴力

電話で相談

性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター

#8891

はやくワンストップ

性犯罪被害相談電話
(警察)

#8103

ハートさん

SNSで相談

Cure time
(キュアタイム)

多言語対応しています

配偶者・交際相手からの暴力

電話で相談

DV相談ナビ

#8008

はれれば

チャットで相談

DV相談プラス

多言語対応しています



パープルリボン
は女性に対する暴力根絶のための
シンボルマークです。



内閣府
男女共同
参画局